

第23回次世代を担う若手のためのファーマ・バイオフィォーラム 2024

プログラム 1 日目 9月6日(金) A会場(AV講義室)

13:30~13:35 開会式(ご挨拶&事務連絡)

13:40~15:20	座長:瀬木(西田)恵里(東京理科大)、中山 和久(京大)
Session A-1	アドバイザー:長田 茂宏(和歌山県立医大)、三隅 将吾(熊本大)、 藤室 雅弘(京都薬科大)、横山 悟(富山大)、泉川 桂一(明治薬科大)
13:40 1A1	CRISPR/Cas9 ゲノムワイドスクリーニングによる中心体非依存的な紡錘体極制御システムの解明 松井 啓悟 まつい けいご M2 東京大・院薬・生理化学
14:00 1A2	線条体選択的に発現するシアル酸遊離酵素 NEU2 を治療標的とした新規抗パーキンソン病薬の開発 籾 祥太 はた しょうた M2 静岡県立大・院薬・生化学
14:20 1A3	発達期から成体期における CD11c 陽性ミクログリアの時空間解析 野巻 昂平 のまき こうへい M2 九州大・院薬・薬理学
14:40 1A4	胎生期視床が特徴的なホスファチジルイノシトール組成を有する意義に関する研究 武田 百佳 たけだ ももか B4 名古屋市立大・薬・病態生化学
15:00 1A5	摂食・代謝制御における求心性迷走神経 G α シグナルの機能解明 吉田 尚史 よしだ ひさし M1 東京大・院薬・衛生化学

休憩(15:20~15:40)

15:40~17:20	座長:服部 光治(名古屋市立大)、深澤 征義(感染研)
Session A-2	アドバイザー:有田 誠(慶應義塾大)、厚味 巖一(帝京大) 長浜 正巳(明治薬科大)、坂本 多穂(静岡県立大)、田畑 香織(九州大)
15:40 1A6	次世代型抗体の創製に向けた高品質な一本鎖抗体の <i>In silico</i> 設計 岡崎 匡 おかざき きょう D3 熊本大・院薬・生命分析化学
16:00 1A7	β -アレスチン依存的な繊毛 GPCR の繊毛外への排出機構 藤居 大樹 ふじい たいじゅ M2 京都大・院薬・生体情報制御学
16:20 1A8	飽和型カルジオリピン合成酵素欠損マウスの精子形成異常 田上 流向 たのうえ さすが M1 東京大・院薬・衛生化学
16:40 1A9	マスト細胞炎症応答に対するプロスタグランジン I ₂ の抑制機構と意義 中島 周作 なかじま しゅうさく M2 熊本大・院薬・薬学生化学
17:00 1A10	炎症反応におけるプロスタサイクリン合成酵素(PGIS)の機能解析 本沢 駿弥 ほんさわ としや D1 昭和薬大・院薬・衛生薬学

プログラム2日目
9月7日(土) A会場(AV講義室)

9:30~11:30	座長:有田 誠(慶應義塾大)、西田 基宏(九州大)
Session A-3	アドバイザー:杉本 幸彦(熊本大)、服部 光治(名古屋市立大)、野口 耕司(東京理科大)、小池 敦資(大阪医科薬科大)、倉石 貴透(金沢大)
9:30 2A1	インフルエンザ A 型ウイルス感染における硫酸化糖脂質スルファチド依存的な細胞内シグナル活性化 若林 佳輝 わかばやし よしき M2 静岡県立大・院薬食・生化学
9:50 2A2	時計遺伝子 <i>Bmal1</i> は FGF21 を介して休息期の脂肪動員を制御する 石井 宏剛 いしい ひろたけ D4 日本大・院薬・健康衛生学
10:10 2A3	リボソーム生合成における AAA-ATPase NVL2 による WDR74 モジュールの機能的制御 廣岡 侑也 ひろおか ゆうや D3 明治薬科大・院薬・生体分子学
10:30 2A4	ドナーDNA の末端修飾による CRISPR ノックインの正確性の向上とそのメカニズムの解明 高木 璃桜花 たかぎ りおか M2 東京大・院薬・生理化学
10:50 2A5	炎症性マクロファージにおけるセレン代謝制御と抗炎症剤の効果 菅原 麻友美 すがわら まゆみ B6 東北大・薬・代謝制御薬学
11:10 2A6	定型的／非定型的 EGFR 細胞内輸送バランスのリガンドによる違い 森田 真矢 もりた しんや B6 富山大・薬・がん細胞生物学

昼休み(11:30~13:00)

生物系薬学部会の先生方のみ: 世話人会 11:40~12:55
(大講義室 B)

13:00~15:00	座長:三隅 将吾(熊本大)、長田 茂宏(和歌山県立医大)
Session A-4	アドバイザー:中山 和久(京都大)、深澤 征義(感染研)、 斎藤 芳郎(東北大)、北谷 和之(摂南大)、周 越(富山大)
13:00 2A7	PI 脂肪酸鎖リモデリングに関わる新規 PLA 分子の探索 毛利 優希 もうり ゆうき M1 東京大・院薬・衛生化学
13:20 2A8	マスト細胞と好中球の相互作用を介したアレルギー応答調節機構の解析 五十嵐 杏実 いがらし あみ D1 金沢大・院医薬保・衛生化学
13:40 2A9	RNA エキソソームのアダプター因子 SPF30 の自己発現制御機構の解析 志田 達哉 しだ たつや M1 明治薬科大・院薬・生体分子学
14:00 2A10	急性膵炎の進展制御におけるプロスタグランジン D ₂ の機能解析 細見 健太 ほそみ けんた D2 大阪医科薬科大・院薬・病態生化学
14:20 2A11	腸内細菌が消化管の薬物トランスポーター発現に及ぼす影響評価 数納 怜央那 すのう れおな B4 九州大・薬・臨床薬物治療学
14:40 2A12	骨格筋に着目した敗血症性差因子の探索 岩鶴 果奈 いわつる かな B6 静岡県立大・薬・生体情報分子解析学

休憩(15:00~15:20)

15:20~17:20	座長:杉本 幸彦(熊本大)、厚味 徹一(帝京大)
Session A-5	アドバイザー:西田 基宏(九州大)、森岡 弘志(熊本大)、 佐藤 英介(鈴鹿医療科学大)、小藤 智史(東京医科歯科大)、 若杉 光生(金沢大)
15:20 2A13	SARS-CoV-2 スパイクタンパク質 S2 領域の感染への影響 佐藤 薫 さとう かおる M1 東京理科大・院薬・感染分子標的学
15:40 2A14	AAA-ATPase NVL2 新規結合タンパク質 CWF19L2 のラリアット型 RNA デブランチ ングにおける機能解析 大島 廉太 おおしま れんた D3 明治薬科大・院薬・生体分子学
16:00 2A15	筋衛星細胞における機械受容イオンチャネル TRPP2 の役割解明 青柳 雄大 あおやぎ ゆうた M2 静岡県立大・院薬食・統合生理学
16:20 2A16	インタラクトームを基軸としたリポキシゲナーゼの機能解析 上原 慶太 うえはら けいた M1 慶應義塾大・院薬・代謝生理化学
16:40 2A17	中心体シグナルによる適切な染色体分配制御 奥田 祥太郎 おくだ しょうたろう M2 東京大・院薬・生理化学
17:00 2A18	KSHV ORF9 のウイルスゲノム複製に関する機能解析 鹿井 遥花 しかい はるか B6 京都薬科大・薬・細胞生物学

情報交換会(懇親会 & 表彰式)(17:45~19:45)

プログラム 1 日目
9 月 6 日(金) B 会場 (レクチャーホール)

13:40~15:20 Session B-1	座長:紺谷 圈二(明治薬科大)、櫻井 宏明(富山大) アドバイザー:原 雄二(静岡県立大)、南 敬(熊本大)、 長谷川 潤(神戸薬科大)、中辻 匡俊(大阪医科薬科大)、荒木 信(明治薬科大)
13:40 1B1	神経系における細胞膜上プロゲステロン受容体 mPR δ の機能解析 東出 萌樹 ひがしで もえき M1 京都大・院薬・代謝ゲノム薬学
14:00 1B2	セレン輸送タンパク質セレノプロテイン P による細胞内セレン貯蓄 市川 敦也 いちかわ あつや M2 東北大・院薬・代謝制御薬学
14:20 1B3	オズウイルス感染に関与する宿主因子の探索 山本 奈々海 やまもと ななみ M2 東京理科大・院薬・感染分子標的学
14:40 1B4	中心体増加に対するストレス応答メカニズムの解析 本田 俊之介 ほんだ しゅんのすけ M2 東京大・院薬・生理化学
15:00 1B5	構造最適化に向けた神経障害性疼痛関連蛋白質 P2X4 受容体と阻害剤の相互作用様式の同定 塩見 敏生 しおみ としき D1 九州大・院薬・蛋白質創薬学

休憩(15:20~15:40)

15:40~17:20 Session B-2	座長:松沢 厚(東北大)、北川 大樹(東京大) アドバイザー:田中 智之(京都薬科大)、津田 誠(九州大)、 齋藤 明奈(小野薬品)、池田 貴子(京都大)、河野 望(東京大)
15:40 1B6	組換えアデノ随伴ウイルスベクター(AAV)血清型 rh-10 の特性評価及び簡易精製法の樹立 田村 直紀 たむら なおき M2 東京理科大・院先進工・生体機能制御学
16:00 1B7	TGF- β は高感染力価の SARS-CoV-2 産生を促進する 佐々木 駿介 ささき しゅんすけ D1 熊本大・院薬・環境分子保健学
16:20 1B8	カーボンブラックナノ粒子が誘導する肺胞マクロファージでの毒性発現機構 石原 萌宏 いしはら とむひろ D1 金沢大・院医薬保・衛生化学
16:40 1B9	セラミド合成酵素 2 によるネクロトーシス制御 小木曾 悠里 おぎそ ゆり D2 摂南大・院薬・生化学
17:00 1B10	ドパミン神経細胞死に対する機械受容イオンチャネル PIEZO1 の関与 高取 時彦 たかとり ときひこ B6 静岡県立大・薬・統合生理学

プログラム 2 日目
9 月 7 日(土) B 会場 (レクチャーホール)

9:30~11:30	Session B-3	座長:青木 淳賢(東京大)、藤森 功(大阪医科薬科大) アドバイザー:松沢 厚(東北大)、紺谷 圏二(明治薬科大)、 Caaveiro Jose(九州大)、大場 陽介(慶應義塾大)、堀 亜紀(金沢大)
9:30	2B1	p38 による Src 活性化を介した TAB1 チロシンリン酸化の増強 大沼 逸美 おおぬま いいみ D2 富山大・院医薬・がん細胞生物学
9:50	2B2	Triosephosphate isomerase は糖代謝依存的に HIV-1 複製を調節する 阿部 人和 あべ とわ D2 熊本大・院薬・環境分子保健学
10:10	2B3	ゲノムドライバー変異を介さない肝がん発症機構の解明 小坂 美咲 こさか みさき D2 東京医科歯科大・院医歯・発生再生生物学
10:30	2B4	細胞膜上プロゲステロン受容体 mPR γ を介した母胎連関による皮膚発達制御機構 の解明 西川 翔太 にしかわ しょうた M2 京都大・院薬・代謝ゲノム薬学
10:50	2B5	おたふくかぜウイルスに特異的な酵素蛍光剤の開発 成道 豊 なりみち ゆたか B6 静岡県立大・薬・生化学
11:10	2B6	大動脈狭窄 (TAC) モデルによるダウン症関連因子(DSCR)-1 の機能解析 上大菌 樹 うえおおぞの いつき B6 熊本大・薬・分子血管制御学

昼休み(11:30~13:00)

生物系薬学部会の先生方のみ: 世話人会 11:40~12:55

(大講義室 B)

13:00~15:00 Session B-4	座長:原 雄二(静岡県立大)、田中 智之(京都薬科大) アドバイザー:櫻井 宏明(富山大)、北川 大樹(東京大)、 原 俊太郎(昭和大)、磯部 洋輔(理研)、古川 敦(金沢大)		
13:00 2B7	ω3 脂肪酸の摂取が ω6 系カンナビノイドの担う中枢機能に与える影響 小牧 草太 こまき そうた D2 熊本大・院薬・薬学生化学		
13:20 2B8	急性腎障害から慢性腎臓病への移行における時計遺伝子 Bmal1 の役割 北浦 慧 きたうら さとし D3 日本大・院薬・健康衛生学		
13:40 2B9	シルニジピンはミトコンドリア分裂を阻害することで肝脂肪滴の蓄積を抑制する 有吉 航平 ありよし こうへい M2 九州大・院薬・生理学		
14:00 2B10	リン脂質フリッパーゼは神経細胞 GABA _A 受容体の膜上発現を制御する 川瀬 宗之 かわせ むねゆき D1 名古屋市立大・院薬・病態生化学		
14:20 2B11	酸化脂肪酸による小胞体ストレス応答抑制の作用機構に関する研究 森田 汐音 もりた しおん B6 慶應義塾大・薬・代謝生理化学		
14:40 2B12	アセチル化とユビキチン化のクロストークを介した MDM2-p53 制御系の新規調節 機構 小松 龍斗 こまつ りゅうと B6 東北大・薬・衛生化学		

休憩(15:00~15:20)

15:20~17:00 Session B-5	座長:南 敬(熊本大)、齋藤 明奈(小野薬品) アドバイザー:青木 淳賢(東京大)、藤森 功(大阪医科薬科大)、 榛葉 繁紀(日本大)、紅林 佑希(静岡県立大)、岸本 直樹(熊本大)		
15:20 2B13	繊毛形成非依存的で互いに独立した IFT-A 複合体と IFT-B 複合体の母中心小体 への集合機構 田崎 晃司 たさき こうし D1 京都大・院薬・生体情報制御学		
15:40 2B14	DNA 修復因子 ERCC1 を分解誘導する低分子化合物の作用メカニズムの解析 杉浦 成一郎 すぎうら じょういちろう M2 金沢大・院医薬保・遺伝情報制御学		
16:00 2B15	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーの新規病態分子機構の解析 柏原 直樹 かしわばら なおき M2 東北大・院薬・衛生化学		
16:20 2B16	脊髄後角アストロサイトによるシナプス伝達の変調 鍵山 一輝 かがやま いつき M1 九州大・院薬・薬理学		
16:40 2B17	喘息様病態を抑制する 12/15-リポキシゲナーゼ発現細胞の同定 林崎 令佳 はやしざき れいか B6 慶應義塾大・薬・代謝生理化学		

情報交換会(懇親会 & 表彰式)(17:45~19:45)